



発行/阿波市議会 編集/議会広報特別委員会  
〒771-1695 徳島県阿波市市場町切幡字古田 201 番地 1  
TEL. 0883-36-8750 FAX. 0883-36-8764  
ホームページアドレス <http://www.city.awa.lg.jp/gikai/>

### 令和元年第2回 阿波市議会定例会の概要

第2回定例会は、6月3日から6月25日までの23日間の会期で開かれました。開会日には表彰状の伝達があり、四国市議会議長会から三浦三三議員、吉田稔議員、松村幸治議員が表彰されました。続いて藤井市長から、株式会社トマトパーク徳島の誘致、阿波市企業立地促進条例の効果、阿波オープンガーデン2019、阿波市文化協会祭、阿波市戦没者追悼式等についての行政報告と、四国市長会議における阿波市の要望事項等について説明がありました。

また、令和元年度一般会計補正予算、条例の一部改正などの議案について概要と提案理由の説明がありました。代表・一般質問は6月13日から14日の2日間に行われ、10人が市政全般について理事者の考えを問う、子育て支援・教育・福祉・防災・建設・農業関係、財政等について議論しました。

19日に総務、20日に文教厚生、21日に産業建設の各常任委員会を開催し、付託された議案の審査を行いました。閉会日には、委員長による各常任委員会の審査報告があり、市長提出議案をいずれも可決しました。追加議案として、人事案件2件が提出され同意しました。

**性化、企業誘致における雇用の創出などが挙げられるが、現在の進捗状況は。**

**答** 1月、3月、5月に阿波スマートインテリジェンス準備会を開催し、協議を重ねている。国、県、西日本高速道路株式会社との間で非公開にて協議を進めている。早期に検討結果を報告できるように努める。

**スマートインテリジェンスへの思いや今後のスケジュールは。**

**答** スマートインテリジェンスは、第二次阿波市総合計画で掲げる将来像を実現するうえで重要である。早期に候補地を示してきよう取り組むとともに4車線化の促進も含めたインフラ整備に鋭意取り組んでいく。

**トマトパーク徳島の誘致に対する規模、生産方法、雇用と市の財政に対する反映はどのようになっているのか。**

**答** 次世代型園芸施設としてICT、IoT、クラウド技術を用いたスマート農業であり、移住職員3名、地元パート20名程度を雇用する予定である。地元との交流を促し、相乗効果を高めて、技術融合ができればと期待している。

**5年目を迎えた阿波市の総合戦略の達成状況(成果と課題)は。**

**答** 本市の総合計画において、教育や環境、住み続けられるまちづくりなどSDGsの要素、理念を取り入れ、実効性ある計画策定に反映させたい。

**念に沿った政策を展開してきた。今後、さらにSDGsの要素や理念を取り入れ、実効性ある計画策定に反映させたい。**

**2060年の阿波市の人口目標を3万人としているが、どのような指標に基づき、どんな施策の遂行によって達成しているのか。**

**答** 医療、教育、子育てなどの施策により、子育て支援のまちづくりに取り組むとともに、就業場の確保、若者の定住、地域経済の活性化を進め、活力あるまちづくりに積極的に取り組んでいきたい。

**婚活をはじめとする若者の出会いや交流をどのように深め、地域の活性化や世代交代につなげていくのか。**

**答** 交流防災拠点施設の指定管理者のメディアエルワが県のマリッサとくしまと連携し、婚活イベントや交流の場を提供している。今後、地域や民間団体と連携し、交流の場を拡充していき、市民と一体となって出会いの場や交流を促進していきたい。

**国連が定めた持続可能な開発目標(SDGs)を、今後の市の総合計画に反映させる考えはあるのか。**

**答** 本市の総合計画において、教育や環境、住み続けられるまちづくりなどSDGsの要素、理念を取り入れ、実効性ある計画策定に反映させたい。

### 代表質問

榎原 賢二 議員  
(阿波みらい)



**阿波市の行政について、平成17年から平成30年度の起債残高は。また、平成30年度末の財政基金残高は。**

**答** 平成17年度の地方債残高は17.2億円で、平成30年度残高は見込みで20.6億円となる。後年度に普通交付税措置される16.0億円を差し引くと46億円の起債残高となる。また、平成17年度末の財政基金残高は37億円で、平成30年度末残高は14.1億円となっている。この要因は、合併による優遇措置や集中改革プラン、行財政全般にわたる改革の取り組みによる。

**合併後の主な事業並びに今後の見通しについて。**

**答** 主な事業として、ケーブルテレビ網の整備や学校の大規模改修、庁舎・アエルワの建設等があり、今後は地方への人や物、お金の流れの促進、南海トラフ地震等自然災害への対策などが

### 武澤 豪 議員 (志政クラブ)



**阿波市スマートインテリの重要性は、農産物の輸送、観光開発、東南海地震などの災害対策、他市からの利用者による活**

### 藤本 功男 議員 (はばたき)



**5年目を迎えた阿波市の総合戦略の達成状況(成果と課題)は。**

**答** 本市の総合計画において、教育や環境、住み続けられるまちづくりなどSDGsの要素、理念を取り入れ、実効性ある計画策定に反映させたい。

**念に沿った政策を展開してきた。今後、さらにSDGsの要素や理念を取り入れ、実効性ある計画策定に反映させたい。**

**2060年の阿波市の人口目標を3万人としているが、どのような指標に基づき、どんな施策の遂行によって達成しているのか。**

**答** 医療、教育、子育てなどの施策により、子育て支援のまちづくりに取り組むとともに、就業場の確保、若者の定住、地域経済の活性化を進め、活力あるまちづくりに積極的に取り組んでいきたい。

**婚活をはじめとする若者の出会いや交流をどのように深め、地域の活性化や世代交代につなげていくのか。**

**答** 交流防災拠点施設の指定管理者のメディアエルワが県のマリッサとくしまと連携し、婚活イベントや交流の場を提供している。今後、地域や民間団体と連携し、交流の場を拡充していき、市民と一体となって出会いの場や交流を促進していきたい。

**国連が定めた持続可能な開発目標(SDGs)を、今後の市の総合計画に反映させる考えはあるのか。**

### 一般質問

#### 松村 幸治 議員 (阿波清風会)



**自治会の加入促進について、本市の自治会の現状は。また、自治会加入促進マニュアル(仮称)の作成及び運用について。**

**答** コミュニティ意識の希薄化により、地域によっては自治会の存続が課題となっている。チラシやパンフレット、広報紙なども活用しながら自治会の必要性やメリットを積極的に啓発していき。

**市内の文化、スポーツ活動に係る全国大会等出場助成金について、内容を重視し、助成制度を拡充してはどうか。**

**答** 本市の代表としてふさわしい交付となるよう前向きに検討する。

**阿波市のゴミ問題について、ゴミ処理方式の選定についてどのように取り組んでいるのか。**

**答** 処理方式の比較検討を急ピッチで進め、構成2町との合意のもと、できれば9月議会に処理方法を諮りたい。

**阿波市の防災力の充実強化と「消防団」について。**

**答** 団員数については、平成31年4月1日現在、条例定数564名に対し、実員数は551名で充足率は97.7%と県内8市の中で最も高い充足率となっている。国や県、消防協会と連携を図りながら団員の加入促進と装備品等の改善に取り組む、「地域防災力」の強化に努めている。関連し

**「西消防署」の工事の進捗については、平成31年4月末の進捗率は、57%となっており、工程どおりに進捗している状況にある。**

#### 坂東 重夫 議員 (はばたき)



**令和時代の「活力ある阿波市づくり」実現についての考えと対策は。**

**答** まちづくりには、「地域力の強化」が必要不可欠なものであり、地域貢献等に取り組む団体への支援や自主防災組織等の組織結成への支援等に取り組んでおり、今後地域の抱える問題、課題に対し、行政だけでなく自治会、市民、大学など各主体が「自律的」にもしくは「協働」「連携」し、あらゆる場面で「地域力の強化」に努めていく。対策としては、不要不急の事業を見直し、無駄をなくすことにより、財源を生み出し、市民生活に振り向けていき、「阿波市の活性化」を推進する。

**1,000キロメートルを超える市道延長に対しての舗装更新予算は、あまりにも少なすぎるのではないのか。**

**答** 市道舗装更新予算は、年平均8,000万円を計上している。今後は、道路新設予算を段階的に減少し、舗装更新予算を増額して計画的な更新に努めていく。

**市道舗装は経年劣化により悪化の一途をたどっているが舗装更新基準はあるのか。**

**答** 舗装更新基準は定めていないが、主要な幹線道路については阿波市道舗装長寿命化修繕計画に基づき舗装更新を進めるとともに、市民から数多くご要望が寄せられている生活道路についても計画的に舗装更新を実施していく。

**補聴器購入に関する補助制度はどうなっているか。**

**答** 補聴器を購入する制度として、障害者総合支援法に基づく補装具費支給制度がある。この制度の支給対象者は身体障害者手帳をお持ちの方で本人負担は補装具基準額の1割となる。

**保育料は無償化するが、国は、給食費について、幼稚園、保育所ともに実費として、保護者に負担を求めている。幼稚園の給食費は市が負担して1食247円としているが、仮に本市の園児480人の給食費を無償にすると同約2,800万円の財政負担となる。**

#### 後藤 修 議員 (はばたき)



**デマンド型乗合交通について、病院利用者の帰りの時間が不確定な場合、どのように対応しているのか。また、利用登録1日平均の利用者数等はどのようになっているのか。**

**答** 平成30年度までの進捗状況は、久勝地区が93%、伊沢地区が89%となっている。児童・生徒の安全な通学路の確保に向け、未整備区間の一刻も早い完成を目指し事業を展開する。

**公共施設の耐震化の達成率と今後の予定は。**

**答** 公共施設は256施設あり、耐震化率は74%、特に学校関係施設は平成26年度に耐震化を完了している。八幡公民館、大保公民館の耐震改修・改築工事の実施で公共施設33の指定避難所すべての耐震化が完了する。

**切戸樋門周辺地域は樋門だけで洪水時の対応はできるのか。**

**答** 平成16年の周辺一帯の冠水は、曾江谷川河口付近の堤防の未整備による雨水の流入が要因となっていた。現在は河口付近に堤防が造られ、吉野川からの流入もなく、隣接の西林排水機場も完成し改善している。

**補聴器購入に関する補助制度はどうなっているか。**

**答** 補聴器を購入する制度として、障害者総合支援法に基づく補装具費支給制度がある。この制度の支給対象者は身体障害者手帳をお持ちの方で本人負担は補装具基準額の1割となる。

**保育料は無償化するが、国は、給食費について、幼稚園、保育所ともに実費として、保護者に負担を求めている。幼稚園の給食費は市が負担して1食247円としているが、仮に本市の園児480人の給食費を無償にすると同約2,800万円の財政負担となる。**

変更がある場合、1時間前までにキャンセルまたは時刻の変更を予約センターへ連絡することに対応している。登録者数と1日平均の利用者数等について、5月末現在の登録者数は646人、内訳として吉野町で67名、土成町で112名、市場町で283名、阿波町で184名となっている。4月から5月の運行日数は39日で、乗車人数は707人、1日平均の利用者数は約18人であり、吉野川医療センターの予約状況は、乗車が35人、降車が38人となっている。

毎年選挙スクールを実施しており、また、18歳から20代の方の投票立会人の募集を行っています。公衆トイレマップを市のHPで紹介できないか。また、公衆WiFiについても市のHPで紹介できないか。

阿波市観光協会と連携して成すお遍路観光マップに歩き遍路地図のほか、公衆トイレの位置や休憩場所などの情報を掲載するとともに、本市のホームページから紹介する。公衆WiFiについては、本市のホームページにおいて地図上の位置情報を確認できる。さらに6カ所にWiFiスポットを整備することとしている。

阿波市観光協会と連携して成すお遍路観光マップに歩き遍路地図のほか、公衆トイレの位置や休憩場所などの情報を掲載するとともに、本市のホームページから紹介する。公衆WiFiについては、本市のホームページにおいて地図上の位置情報を確認できる。さらに6カ所にWiFiスポットを整備することとしている。

阿波市観光協会と連携して成すお遍路観光マップに歩き遍路地図のほか、公衆トイレの位置や休憩場所などの情報を掲載するとともに、本市のホームページから紹介する。公衆WiFiについては、本市のホームページにおいて地図上の位置情報を確認できる。さらに6カ所にWiFiスポットを整備することとしている。

阿波市観光協会と連携して成すお遍路観光マップに歩き遍路地図のほか、公衆トイレの位置や休憩場所などの情報を掲載するとともに、本市のホームページから紹介する。公衆WiFiについては、本市のホームページにおいて地図上の位置情報を確認できる。さらに6カ所にWiFiスポットを整備することとしている。

阿波市観光協会と連携して成すお遍路観光マップに歩き遍路地図のほか、公衆トイレの位置や休憩場所などの情報を掲載するとともに、本市のホームページから紹介する。公衆WiFiについては、本市のホームページにおいて地図上の位置情報を確認できる。さらに6カ所にWiFiスポットを整備することとしている。

阿波市観光協会と連携して成すお遍路観光マップに歩き遍路地図のほか、公衆トイレの位置や休憩場所などの情報を掲載するとともに、本市のホームページから紹介する。公衆WiFiについては、本市のホームページにおいて地図上の位置情報を確認できる。さらに6カ所にWiFiスポットを整備することとしている。

阿波市観光協会と連携して成すお遍路観光マップに歩き遍路地図のほか、公衆トイレの位置や休憩場所などの情報を掲載するとともに、本市のホームページから紹介する。公衆WiFiについては、本市のホームページにおいて地図上の位置情報を確認できる。さらに6カ所にWiFiスポットを整備することとしている。

阿波市観光協会と連携して成すお遍路観光マップに歩き遍路地図のほか、公衆トイレの位置や休憩場所などの情報を掲載するとともに、本市のホームページから紹介する。公衆WiFiについては、本市のホームページにおいて地図上の位置情報を確認できる。さらに6カ所にWiFiスポットを整備することとしている。

負担し、民間の施設には国からの交付金が交付される。本市独自の子育て支援は継続しながら、事務事業について、遅滞なく進めるとともに、保護者への周知を行っている。

今年度で高等教育の無償化の大学等就学支援法が成立しており、年収270万円未満の住民税非課税世帯が対象となる。市内には2つの高校があり、県・市の教育委員会ではどのような取り組みをしているか。

この制度は県・市の教育委員会の管轄ではなく、独立行政法人日本学生支援機構から直接高校に通知がくる。大学、短大、専門学校に通学する学生が対象であり、授業料及び入学金の減免と給付型奨学金の支給を行う。これは、経済的な理由により、子どもが進学を諦めることがないよう進学の機会を増やすための制度であると考えられる。また各高校には要件を示す要綱等が届いていないが、学生の意欲や高校の推薦、レポートなどによるのではないかと考えている。

3年前に企画し、現在実験運行が進められ2ヶ月が過ぎたデマンドバスの運行についての問題点、また、感じた事は。5月末現在の事業登録者数は646人となっており、利用状況については4月の乗降者数が316人、5月が391人で利用者数は、徐々に増えていく傾向にある。今後2年間の実証実験運行を通じて内容を検証していきたい。また、限られた財源の中で最大の効果が得られるよう制度を構築していきたい。

7月1日より改正健康増進法では、屋内禁煙となるが本市においては敷地内禁煙にしてはどうか。また、喫煙者、非喫煙者において職員間に休憩時間等で不公平感が発生しないか。その為にルール作りが必要なのでは。

庁舎については、特定の場所喫煙場所を設けるといふ事を現在考えている。また、敷地内禁煙というのではなく、法的な部分で吸える部分を設け、加えてマニュアルを作成して、それに準じた運用をしていきたいと考えているのでご理解願いたい。

## 令和元年第2回阿波市議会定例会 議案番号及び議決結果一覧表 (6月3日～6月25日)

議案番号	議案名	議決結果
議案第40号	動産の取得について（排水ポンプ車）	原案可決
議案第41号	一条小学校校舎大規模改修その他工事請負契約の締結について	原案可決
議案第38号	令和元年度阿波市一般会計補正予算（第2号）について	原案可決
議案第39号	阿波市重度心身障害者等に対する医療費の助成に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第42号	徳島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少に伴う徳島県市町村総合事務組合規約の変更について	原案可決
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて（平成30年度阿波市一般会計補正予算（第7号）について）	承認
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて（平成30年度阿波市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）について）	承認
承認第3号	専決処分の承認を求めることについて（平成30年度阿波市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）について）	承認
承認第4号	専決処分の承認を求めることについて（平成30年度阿波市介護保険特別会計補正予算（第3号）について）	承認
承認第5号	専決処分の承認を求めることについて（平成30年度阿波市伊沢谷簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）について）	承認
承認第6号	専決処分の承認を求めることについて（阿波市税条例等の一部改正について）	承認
承認第7号	専決処分の承認を求めることについて（阿波市国民健康保険税条例の一部改正について）	承認
承認第8号	専決処分の承認を求めることについて（阿波市介護保険条例の一部改正について）	承認
報告第2号	平成30年度阿波市一般会計繰越明許費繰越計算書について	—
報告第3号	平成30年度阿波市水道事業会計予算繰越計算書について	—
議案第43号	教育委員会委員の任命について	同意
議案第44号	公平委員会委員の選任について	同意



## 活動状況報告

### ●委員会等の開催状況（6月～8月）

- 令和元年6月3日 第2回阿波市議会定例会本会議（開会）  
全員協議会
- 13日 第2回阿波市議会定例会本会議（代表・一般質問）
- 14日 第2回阿波市議会定例会本会議（一般質問）  
全員協議会
- 19日 総務常任委員会
- 20日 文教厚生常任委員会
- 21日 産業建設常任委員会
- 25日 第2回阿波市議会定例会本会議（閉会）  
全員協議会
- 8月6日 議会広報特別委員会
- 9日 全員協議会
- 20日 全員協議会
- 26日 議会運営委員会

## 議会を傍聴してみませんか

議会の本会議は公開していますので、どなたでも傍聴することができます。事前の予約はいりません。傍聴を希望される方は、当日、市役所本庁3階にお越しください。37席の傍聴席と、車いすのまま傍聴していただけるスペースがあります。

傍聴席入口で「阿波市議会傍聴人名簿」に氏名、住所を記入後、ご入場ください。

また、市役所本庁1階・市民情報スペースの大型テレビで議場内を生中継しています。

どうぞお気軽にお越しください。



令和元年第3回定例会は9月2日（月）開会です。詳しい日程は、議会事務局議事総務課(0883-36-8750)までお問い合わせください。

過疎地域の路線バスも、利用者数の激減により路線廃止が増え、それに伴い市町村が運営する公共交通が注目されている。乗客の多くは、買い物や医療機関への受診を目的とした高齢者の方々である。昨今、高齢者による自動車事故の増加を受けて、運転免許証の自主返納が盛んに叫ばれているが、事故が減らない理由やその背景には様々な問題がある。実証実験がスタートした阿波市デマンド型乗合交通も、市民目線で更に議論を深めていく必要があるのではないだろうか。

（後藤 修）

議会  
を  
た  
り  
よ  
り  
編  
集  
雑  
感